

# CJ9

## 佐々木 哲朗

Tetsuo Sasaki

静岡大学 電子工学研究所  
教授



## テラヘルツ波を用いて 医薬品の品質を評価する

### AT PRESENT

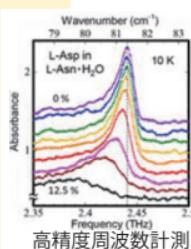
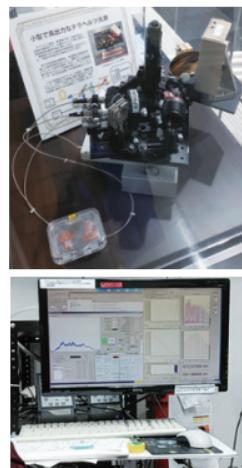
#### 医薬品品質検査装置の課題

- 次世代医薬品とされる中分子医薬品の結晶性を評価できる装置が望まれている。
- 従来法である液体クロマトグラフィーでは検出が難しい微量不純物の検出技術が必要とされている。

### TECHNOLOGY

#### 分子レベルでの不純物混入を検出する テラヘルツレーザー分光スペクトル測定装置

- 6桁の精度を持つ「テラヘルツレーザー分光スペクトル測定装置」を実現し、医薬品原薬の中に混入する微量の不純物の検出が可能。
- 分子レベルでの不純物混入を検出する原理検証に成功。着々と実証例を増やしている。
- 次世代医薬品として注目される中分子医薬品の分析が可能。従来狙えなかった標的にアプローチできる技術として活用が見込まれる。



### IN THE FUTURE

#### 医薬品の品質をあらゆるシーンで守る装置として

- 医薬品製造ラインにおける連続生産への転換にあわせ、オンライン測定手法の開発を進める。
- 治験薬製造時から導入可能なため、新薬開発期間の短縮に貢献。